



一年生

第一話

ICHIMENSEI

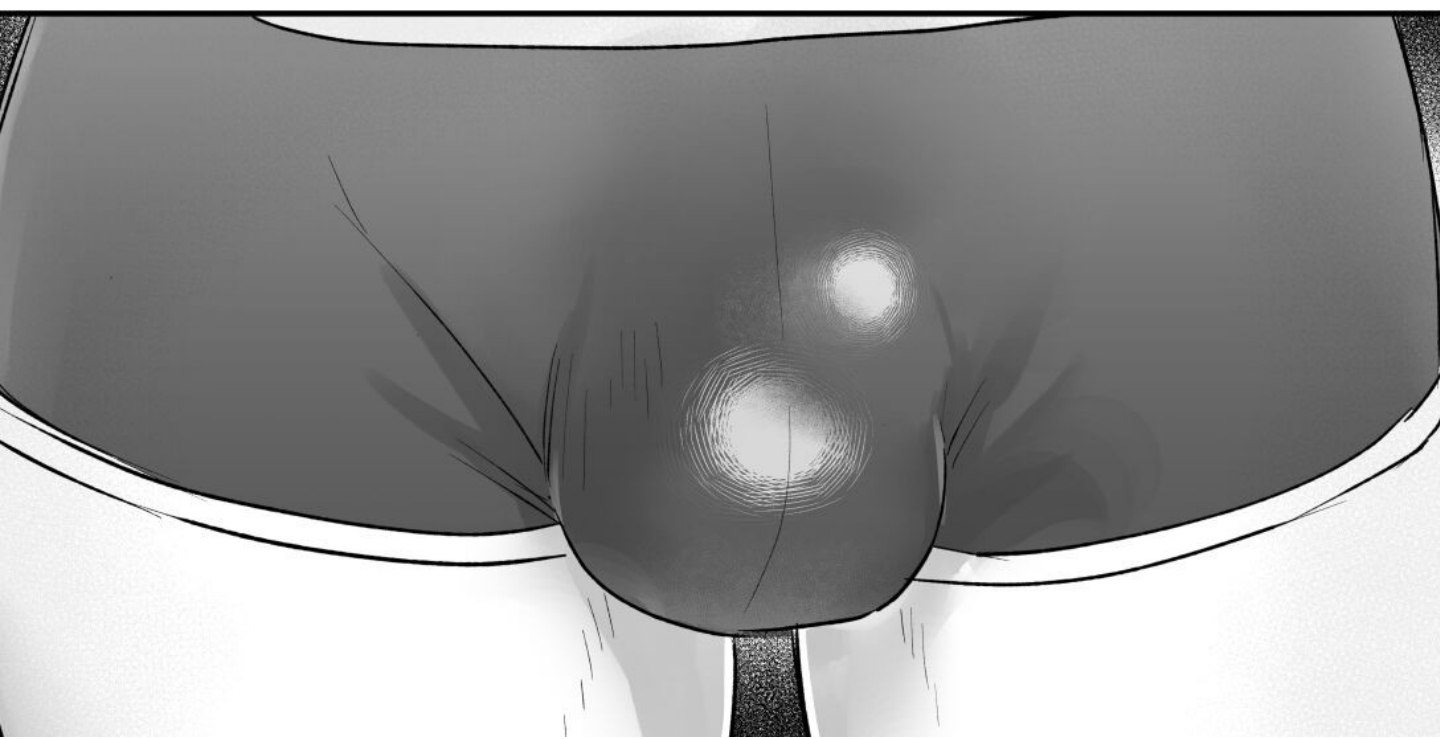
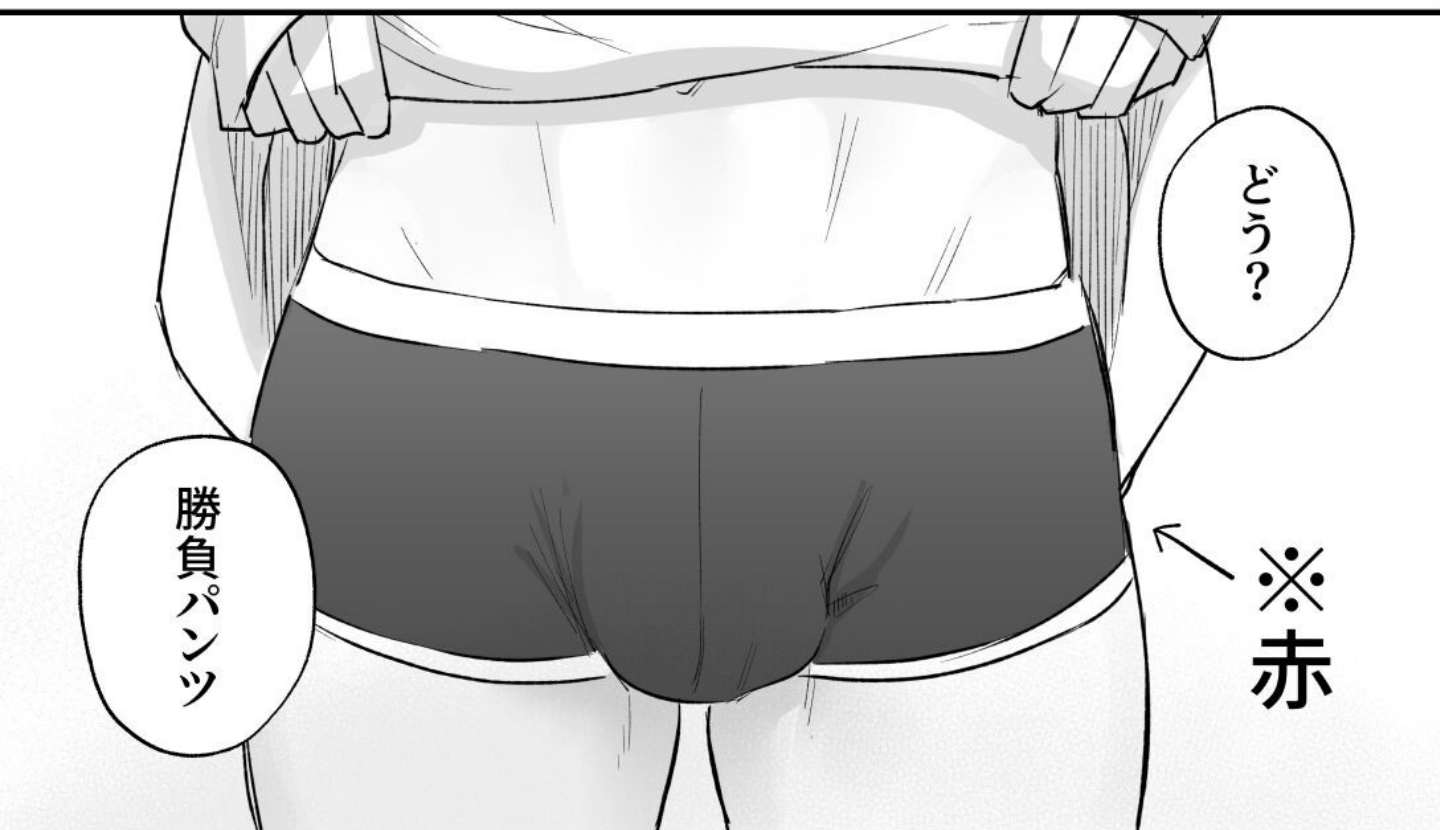




















オレはただ
日常が変わって
しまうことが
不安で

寂しかったんだ
と思う



じゃあなー



じゃ
頑張れよ
いぶき
一颯

会えなくなる
わけじゃないのに
大げさだよなー

電車で
2時間くらい
だっけ？

……

一颯^{いっさ}いつ
引越す
んだっけ？

来週

旅行してる
時間
ねえじゃん

たしかに

…なんか
楽しそうだね

あ、
わかる？

ワクワク
するよねー

地元出るのも
実家出るのも
はじめてだしさ



サークル
入りたいし

あとバイトも
したいな

授業ついて
けるかなー
オレ

そういえば



卒業までに
彼女
できなかったら

付き合おう
とか
言ってたよな

オレら





え？

あれから



付き合っ
て
みる？

はし...

ずっとオレは
戸惑っている
気がする

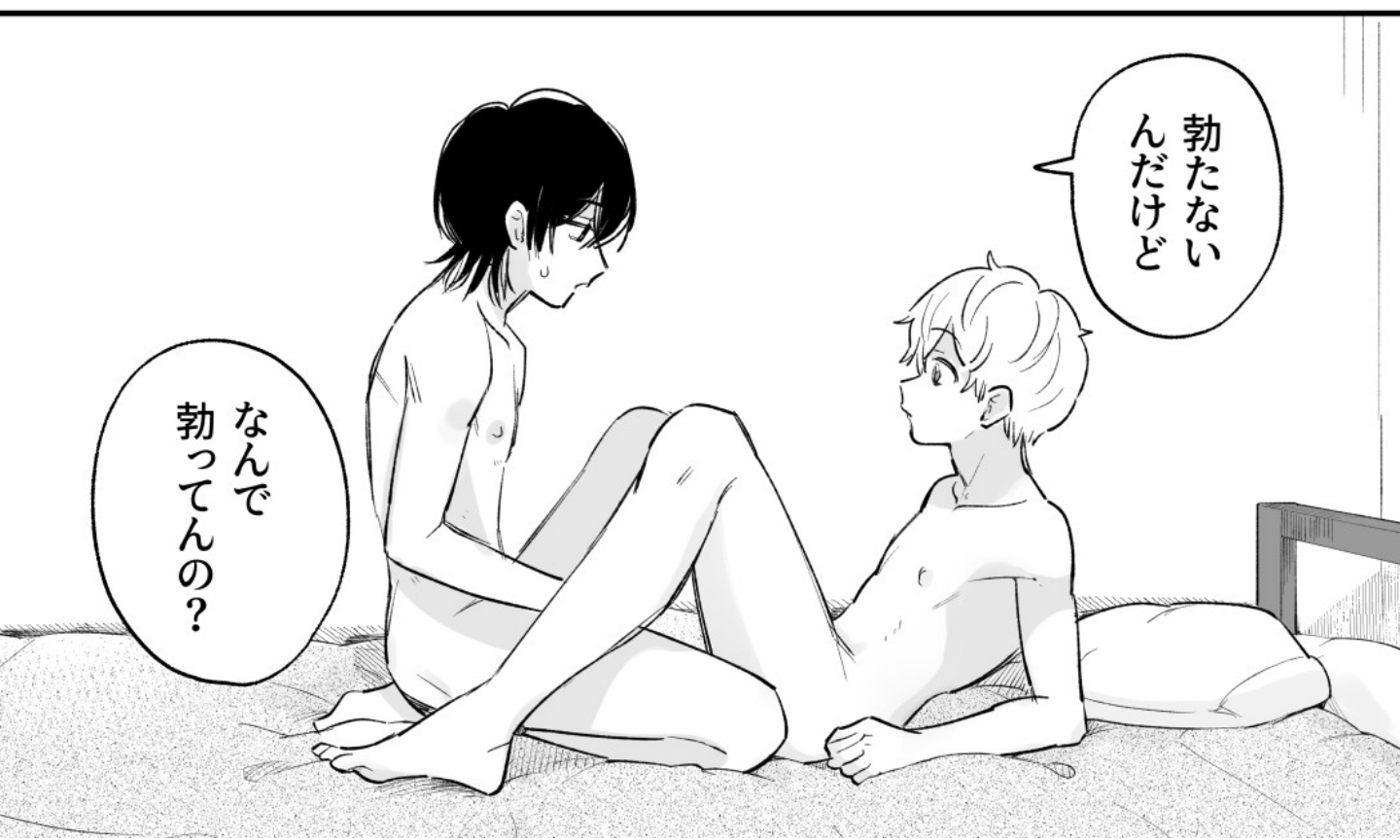
じゃあ...

わく

キス...

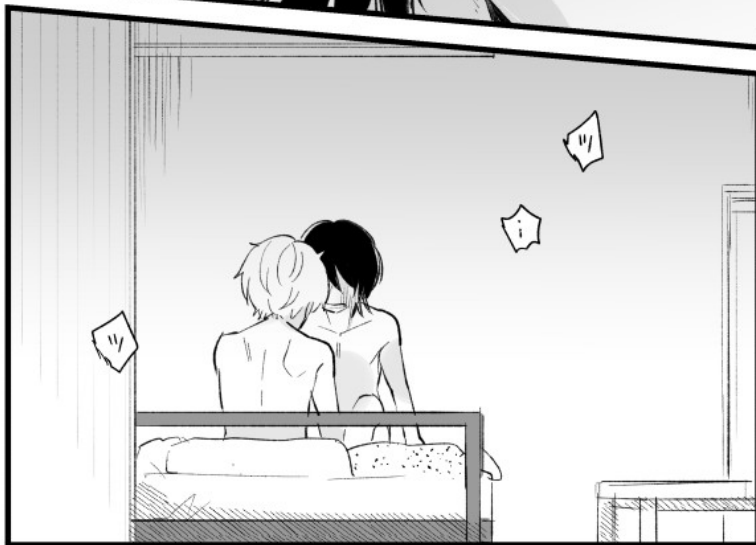
きゅん

します...









静かな
夜の部屋に

+ちゅー

...

+ちゅー

+ちゅー

調子...

くちゅー
くちゅー

くちゅー

音だけ
響いて—

のんな...!

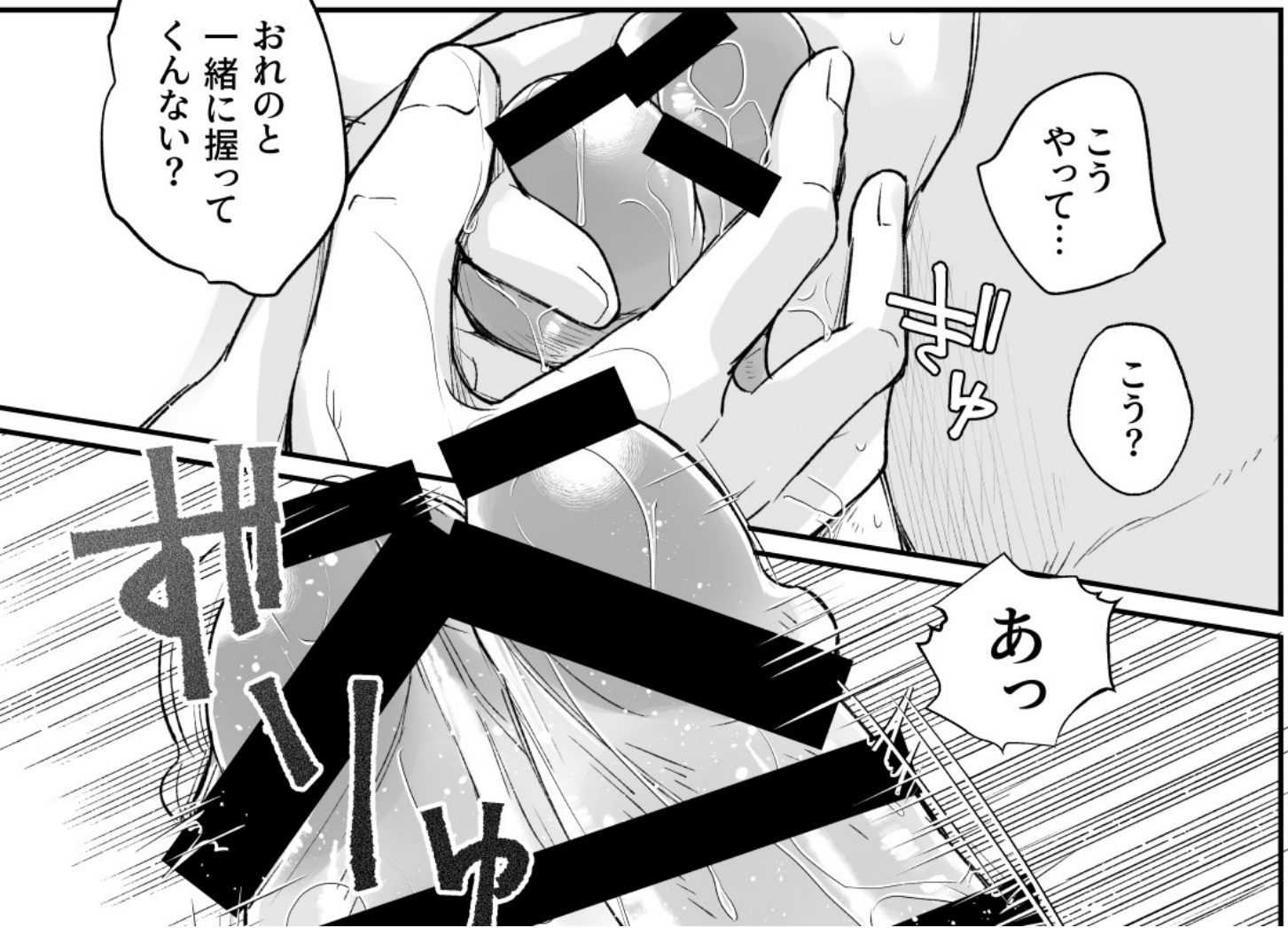
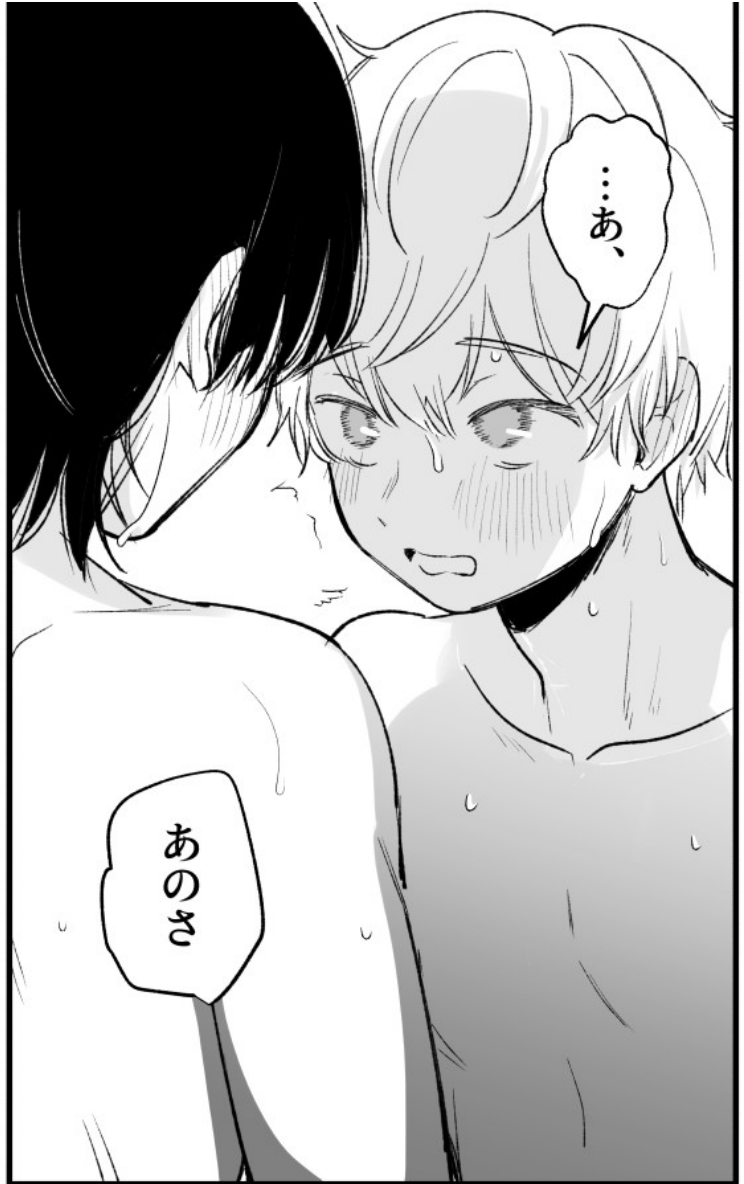
てい
!?!?

ちよっ
だめだめ

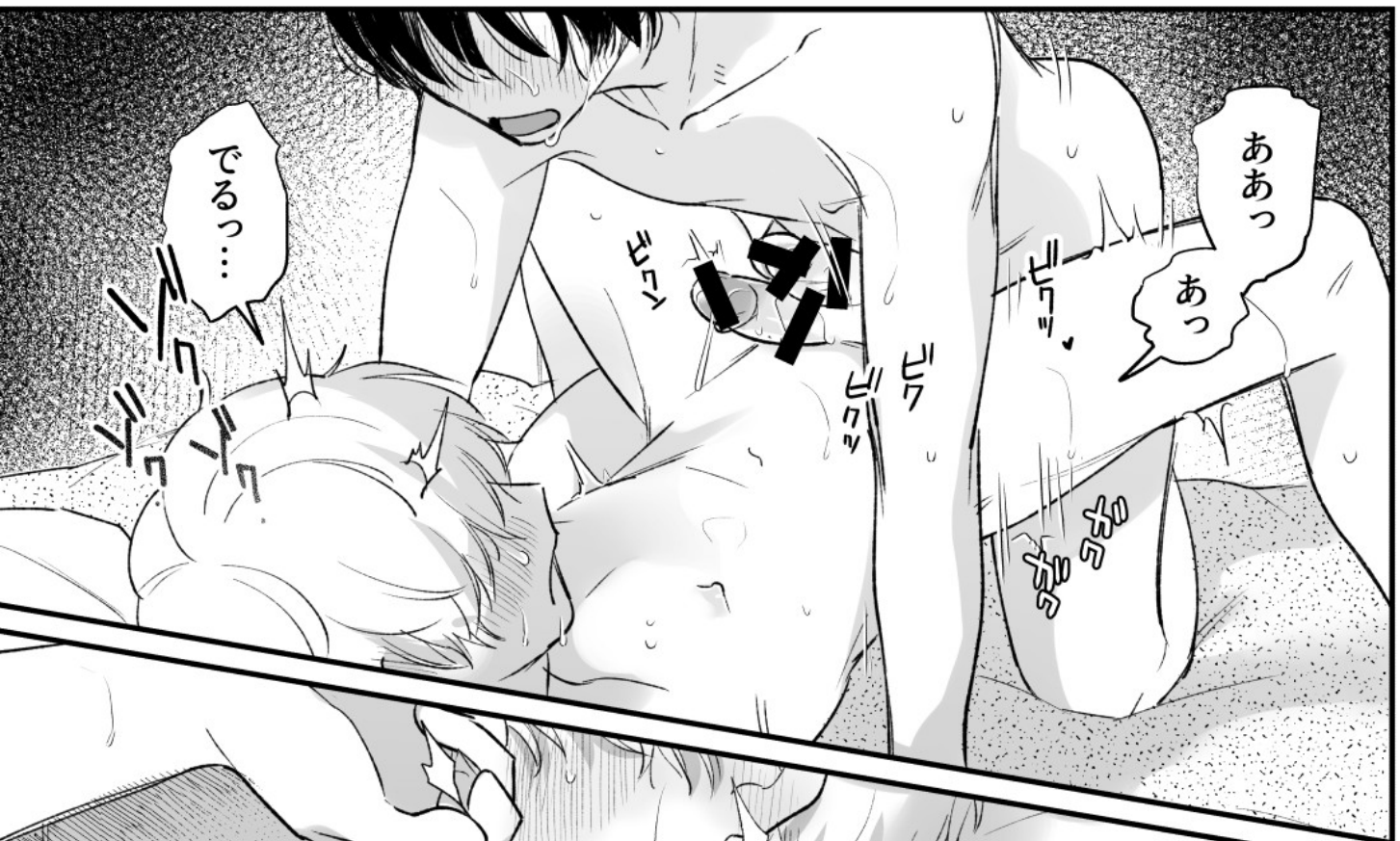
触ったら
出ちゃう
から!!

お前の好きに
ばっかさせるか







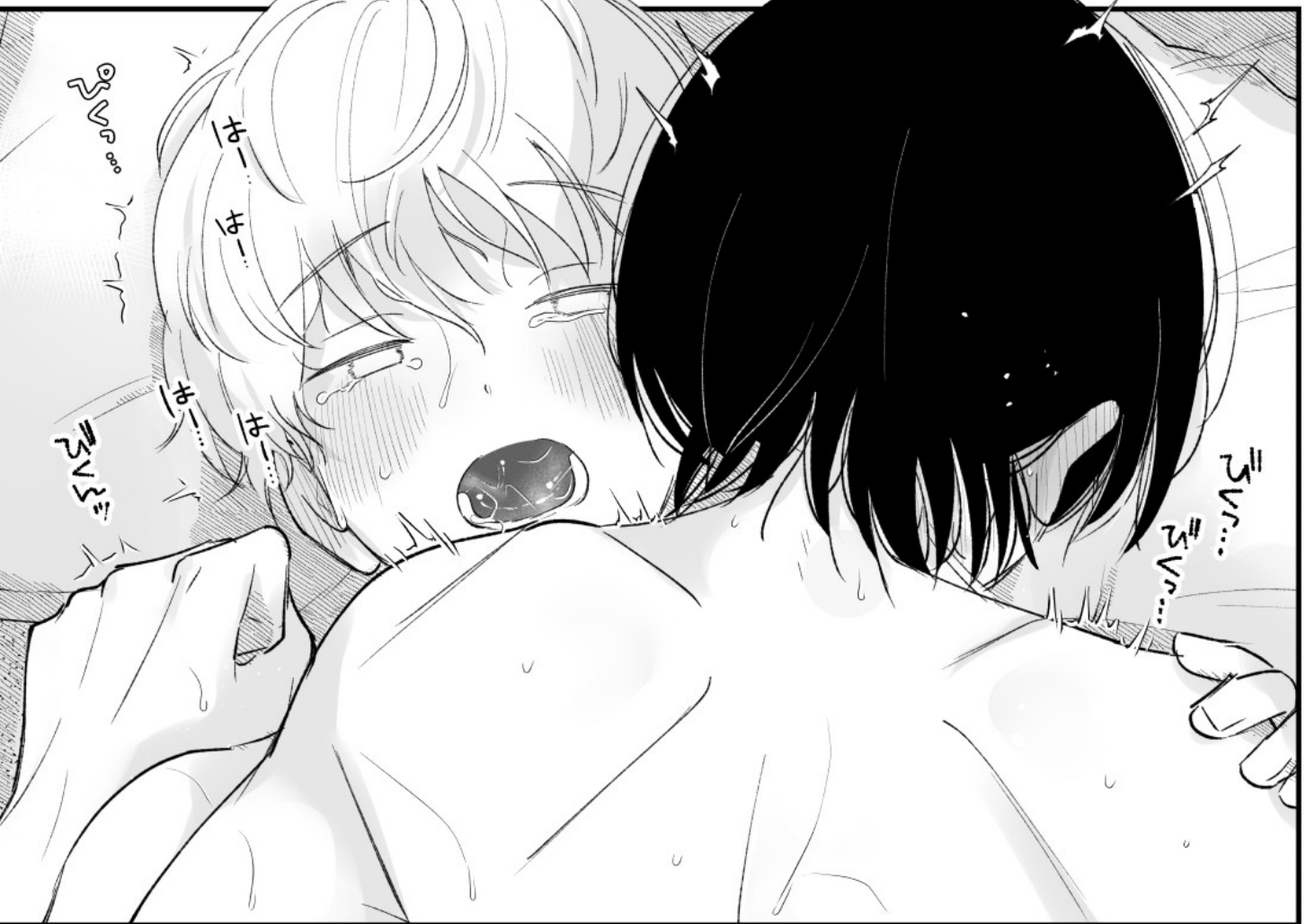
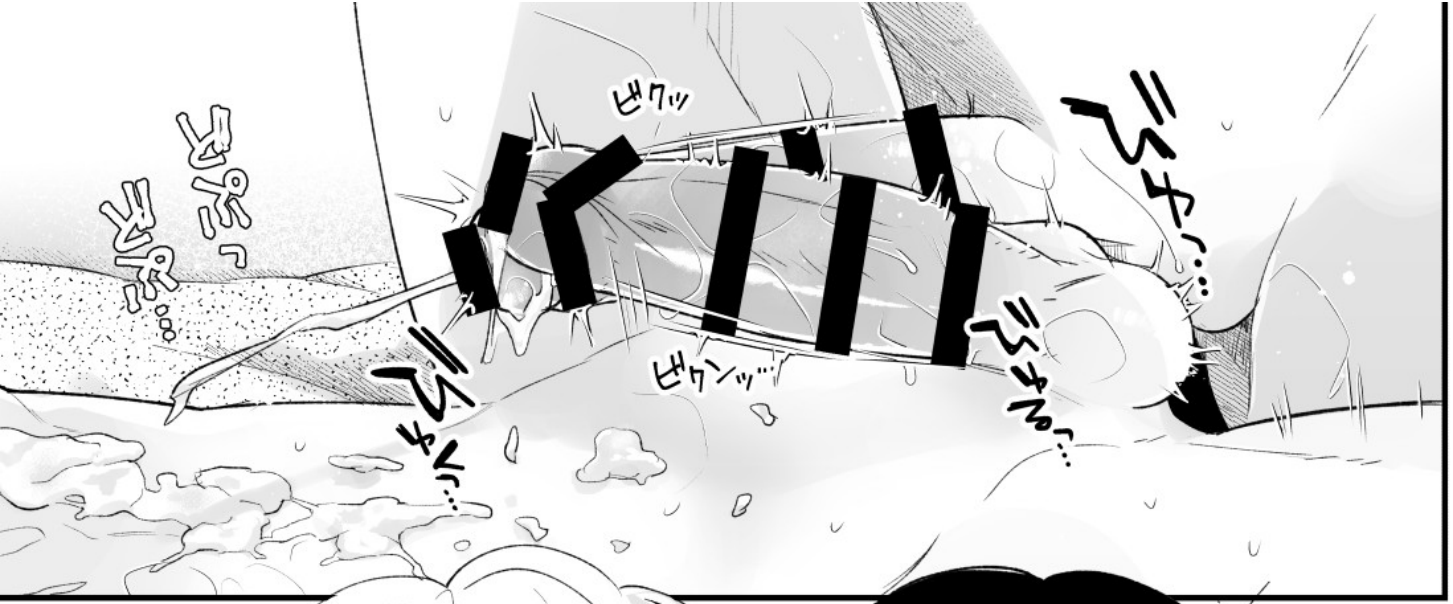




イツ...

ひゃー!!

ほたかあ...♡







肌が擦れる
感触が

音が匂いが

アイツが
オレを呼ぶ声が

表情が

脳みそに
焼き付いた
みたいで

そういえば

一颯って
オレのこと
どう思ってる
んだろ…